

本校の学校教育目標

敬愛(徳) 自らを見つめ他を思いやる生徒

窮理(知) 「問いをもつ」とことん追求する生徒

実践(体) 心身ともに健康でたくましい生徒

敬愛、窮理、実践を大事にし、さらに今年度は「二中プライド」を合言葉に、下記の重点を設定しました。重点の達成を目指し、全職員が教育活動において取り組んでいきます。

そして「6項目の観点」によって、アンケート（生徒・職員・保護者）を実施し、本年度の重点を検証していきます。

実施内容	学校評価の観点	
【敬愛】 重点目標 ①異学年交流活動の充実 ②未来を拓くキャリア教育	1	縦割り清掃、交流合唱、体育集会、探究活動の発表会等を通して、異学年交流活動を充実させる。
	2	自己の生き方に視点を当てたキャリア教育や総合的な学習の時間の充実を図ることで、生徒のキャリア発達を促す。
【窮理】 重点目標 ①教科の探究化 ②総合的な学習の時間の充実	3	問いをもち、生徒も教師も共に心を動かし、自分らしく追究する授業をつくる。
	4	実在的なもの・ひと・こととの出会い、自分の「好き」や「得意」を生かした学び等を通して、総合的な学習の時間を充実させる。
【実践】 重点目標 ①健やかな心身の育成 ②命をまもる安全教育の推進	5	個別の教育相談、スクールカウンセラー・SSW等との連携、情報モラル教育の充実など、相談体制を充実させ、健やかな心身の育成を目指す。
	6	安心・安全な環境づくり、健康や生命の出前講座、実効性のある避難訓練などを通して、安全教育を推進する。